

下妻地方広域事務組合広報誌

広報

下妻広域

2022年 第3号

下妻地方広域事務組合構成市町キャラクター



下妻市イメージキャラクター
「シモンちゃん」



八千代町イメージキャラクター
「ハ菜丸(はなまる)」



常総市マスコットキャラクター
「千姫ちゃま」



筑西市マスコットキャラクター
「ちっくん」



クリーンポート・きぬ外観



中央制御室



ガス冷却室



焼却施設内部

Contents

- ◎クリーンポート・きぬ特集
- ◎「ごみ処理のうらがわ」
- ◎令和2年度下妻地方広域事務組合 決算
- ◎令和4年度下妻地方広域事務組合 予算
- ◎下妻地方広域事務組合維持補修事業基金、議会定例会議決事項一覧

(単位:億円)

下妻地方広域事務組合維持補修事業基金



Q. 維持補修事業基金とは?

A. 使用する目的が決まっているお金です。当組合の場合、所有施設の機器の修繕工事や、施設を長く使用できるようにする延命工事などに使っています。



令和3年 第2回議会定例会 議決事項一覧 (令和3年10月21日開催)

事件の番号	件名	議決の結果
議案第12号	令和3年度下妻地方広域事務組合一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
認定第1号	令和2年度下妻地方広域事務組合一般会計歳入歳出決算について	原案認定
認定第2号	令和2年度下妻地方広域事務組合フィットネスパーク・きぬ特別会計歳入歳出決算について	原案認定
認定第3号	令和2年度下妻地方広域事務組合城山公苑特別会計歳入歳出決算について	原案認定
認定第4号	令和2年度下妻地方広域事務組合クリーンポート・きぬ特別会計歳入歳出決算について	原案認定
認定第5号	令和2年度下妻地方広域事務組合ヘキサホール・きぬ特別会計歳入歳出決算について	原案認定
認定第6号	令和2年度下妻地方広域事務組合クリーンパーク・きぬ特別会計歳入歳出決算について	原案認定

令和4年 第1回議会定例会 議決事項一覧 (令和4年2月9日開催)

事件の番号	件名	議決の結果
議案第1号	令和3年度下妻地方広域事務組合一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第2号	令和3年度下妻地方広域事務組合フィットネスパーク・きぬ特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第3号	令和3年度下妻地方広域事務組合城山公苑特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第4号	令和3年度下妻地方広域事務組合クリーンポート・きぬ特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第5号	令和3年度下妻地方広域事務組合ヘキサホール・きぬ特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第6号	令和3年度下妻地方広域事務組合クリーンパーク・きぬ特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第7号	令和4年度下妻地方広域事務組合一般会計予算について	原案可決
議案第8号	令和4年度下妻地方広域事務組合フィットネスパーク・きぬ特別会計予算について	原案可決
議案第9号	令和4年度下妻地方広域事務組合城山公苑特別会計予算について	原案可決
議案第10号	令和4年度下妻地方広域事務組合クリーンポート・きぬ特別会計予算について	原案可決
議案第11号	令和4年度下妻地方広域事務組合ヘキサホール・きぬ特別会計予算について	原案可決
議案第12号	令和4年度下妻地方広域事務組合クリーンパーク・きぬ特別会計予算について	原案可決
議案第13号	下妻地方広域事務組合監査委員の選任について	原案同意

発行・編集 下妻地方広域事務組合

〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22 TEL 0296-45-0611
<http://www.kouiki-shimotsuma.or.jp>

各施設の詳細はHPをチェック!

しもつまこういき

検索

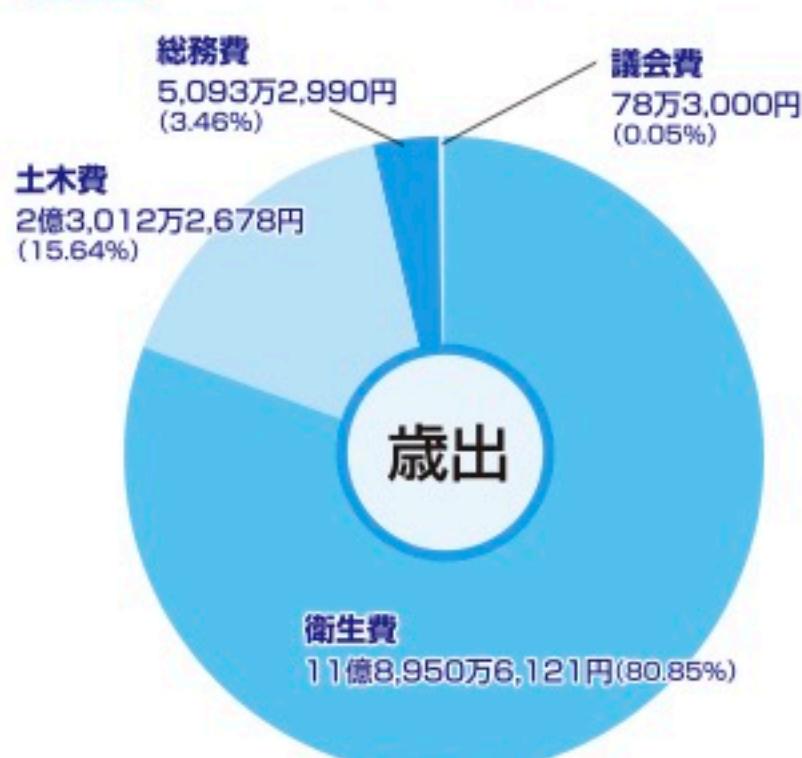
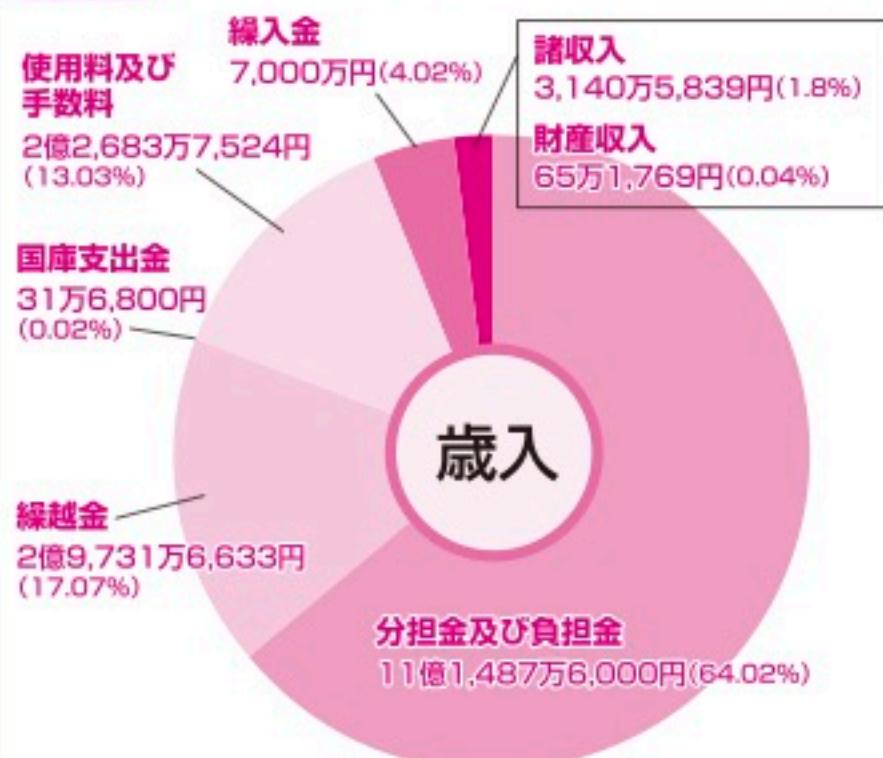


令和2年度 下妻地方広域事務組合 決算



歳入 合計 17億4,140万4,565円

歳出 合計 14億7,134万4,789円

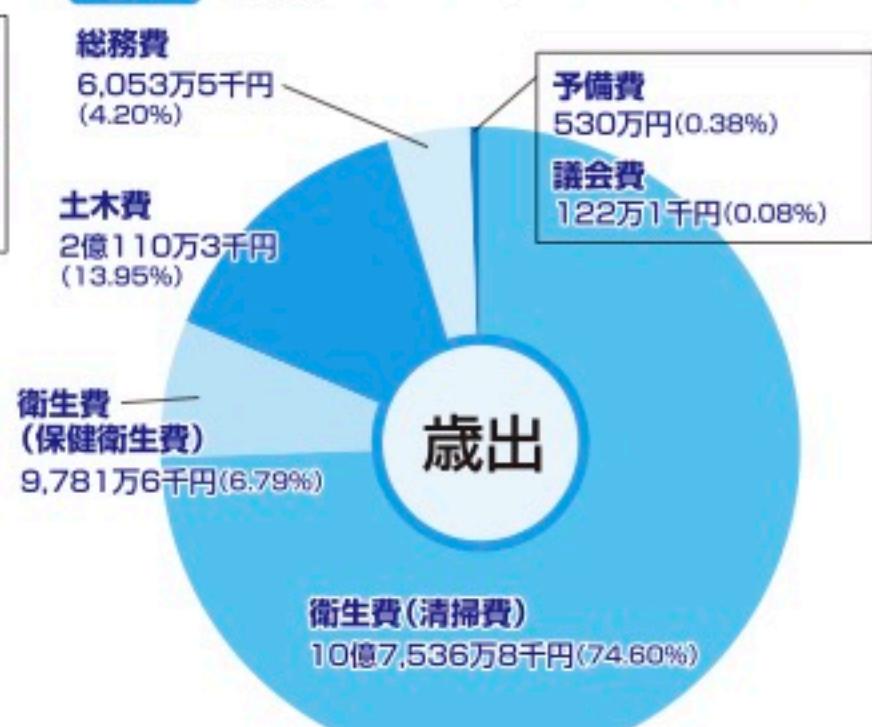
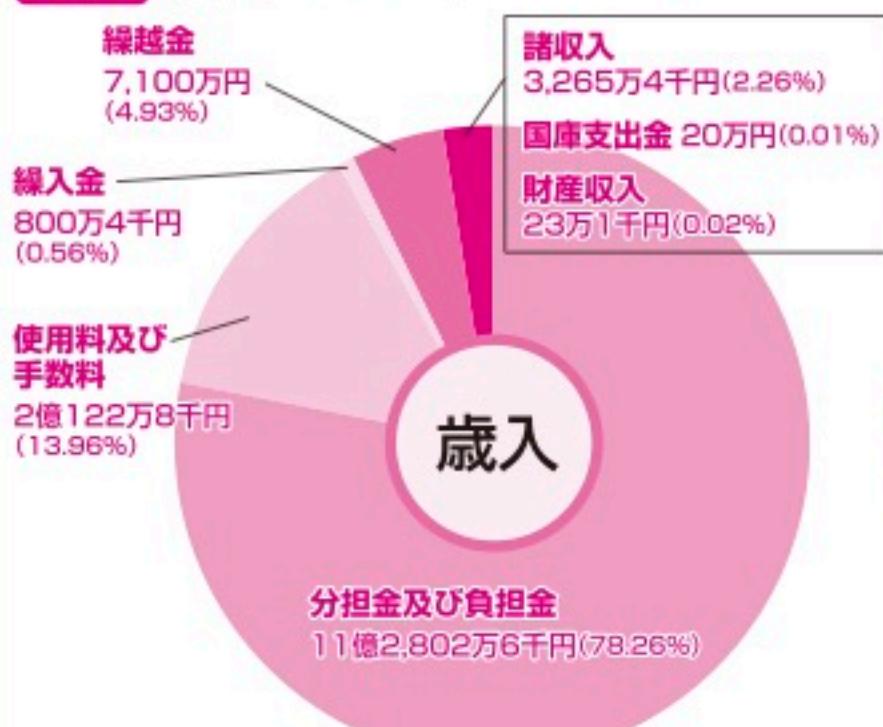


令和4年度 下妻地方広域事務組合 予算



歳入 合計 14億4,134万3千円

歳出 合計 14億4,134万3千円



予算・決算 歳入歳出説明	歳入名称	歳入区分説明	歳出名称	歳出内容
	分担金及び負担金	当組合を構成する下妻市、八千代町、常総市及び筑西市からの負担金です。	議会費	議会の運営に係る費用です。
	使用料及び手数料	ごみ処理や、し尿処理の処分手数料、葬斎場の使用料等です。	総務費	当組合の施設運営及び維持管理等に係る費用です。
	国庫支出金	国からの補助金です。放射性物質測定等を行った際に補助されます。	土木費	フィットネスパーク・きぬ（ほっとランド・きぬ及び周辺環境整備）に係る費用です。
	財産収入	維持補修事業基金の積立金利子や土地等貸付收入です。	衛生費(清掃費)	城山公苑（し尿処理施設）、クリーンポート・きぬ（ごみ処理施設）及びクリーンパーク・きぬ（最終処分場）に係る費用です。
	繰入金	維持補修事業のために積立てた基金を取り崩し、財源として充てるものです。	衛生費(保健衛生費)	ヘキサホール・きぬ（葬斎場）に係る費用です。
	繰越金	前年度から繰越したお金を次年度の財源に充てるものです。	予備費	予定した経費の不足又は未計上の経費の必要に備えて、歳出予算に計上する費用です。
	諸収入	鉄等の有価物（価値のあるもの）の売払代金等です。		



わ～！！！この大きな機械はなんだろう？



これは**ごみクレーン**っていうんだ。焼却する前にこのクレーンを使って、ごみを**かき混ぜている**ところなんだ。



かき混ぜる理由ってなにがあるの？

ごみをほぐし均一化させることで、ごみが燃えやすくなるんだよ。燃焼効率アップ！！

そして、ごみクレーンによってかき混ぜられたごみは、焼却炉に投入されていくよ。



ん？ちょっと待って！
ごみがしっかりと燃えていると、なにか
良いことがあるってこと？

そうなのよ。人体に有害なダイオキシン類の発生がおさえられるの。そのためには
燃やす温度がとても大切よ！



中央制御室では、各機器の運転操作や監視業務、焼却炉の温度管理などを24時間体制で行っています。

24時間監視しているから
安心だね！



中央制御室

徹底した温度管理！



焼却炉

廃棄物焼却施設がごみを燃やす温度は、800°C以上と義務付けられています。高温で燃やすことで、ごみを完全燃焼させることができ、不完全燃焼時に発生しやすいダイオキシン類の発生を抑えることができます。

**燃焼排ガスの
ゆくえ**

焼却炉でごみを燃やすと排ガス等が発生します。燃焼排ガスには有害な物質（塩化水素や硫黄酸化物）やばいじん（ちりやほこり）が含まれています。



クリーンポート・きぬでは、排ガスを**バグフィルター**というところへ通しているの。



バグフィルターで有害な物質を**ろ布**に付着させ、取り除いてからえんとつに送っているんだね。



余熱利用

ごみを燃やした時に発生する熱は、施設内の冷暖房や温水として使用されるほか、隣接余熱利用施設「ほっとランド・きぬ」で使われています。

余熱を有効活用して
いるんだね。



温水プール

意外と知らない野焼きの温度... ?

野焼きは、焼却温度が200°Cから300°Cにしかならないため、完全燃焼しづらく、ダイオキシン類も発生しやすくなるんだ。また、けむりや悪臭により、地域住民の迷惑となってしまうね。

「クリーンポート・きぬ」ごみ処理のうらがわ

ごみにもいろいろな種類があります。可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ…。その中でも、今回は特に処理が大変な不燃ごみについて特集します。クリーンポート・きぬに集まつくる不燃ごみの中身を見てみよう。



実は、集積所に出された不燃ごみ袋の中身のうち、約7割が飲料缶って知っていたかな!?

本来、飲料缶は、集積所の飲料缶専用コンテナに出されて、各市町が収集し、リサイクル会社に引き取られるはずが…。

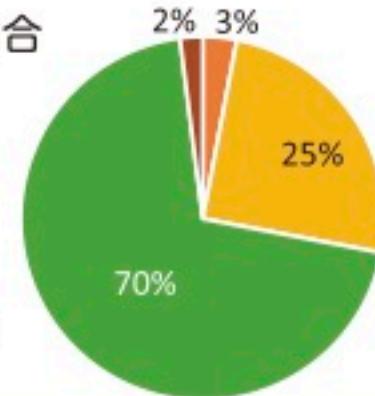


実際には、飲料缶は不燃ごみ袋に入れられてクリーンポート・きぬに運ばれているんだ。



収集不燃ごみの割合

- 可燃ごみ
- 不燃ごみ（食器等）
- 資源ごみ（缶）
- 有害ごみ
(廃蛍光管・乾電池)



飲料缶は不燃ごみ袋に入れず集積所の飲料缶専用コンテナへ!

次に、搬入された不燃ごみ袋の選別作業を見てみましょう



ここでは、袋を一つ一つ開ける作業をしているのよ。なぜ袋を開いているかと言うと…危険なものが入っていないかを確認しつつ飲料缶とその他不燃ごみに分けているのよ。



じゃあ、その作業って、最初から飲料缶が分かれていればもっと作業がしやすくなって、危険なものも発見しやすくなるってこと?



そうね。それに、飲料缶は他のごみが混ざっているとリサイクルできないの。
だから、ごみの分別は大切なよ。



写真から分かるとおり、山積みにされた不燃ごみ袋を一つ一つ開けて分別するのに現場作業員は大変なんだ。
分別作業が終わらず、また次の不燃ごみがやってくる。「飲料缶は不燃袋に入れない」そのみなさんの行動一つで現場作業員はものすごく助かるんです。



ごみ処理施設 クリーンポート・きぬ

今回は、暮らしになくてはならないクリーンポート・きぬについて特集します。

クリーンポート・きぬって何? ごみと聞いてどんなイメージを持つてありますか? 良いイメージを持つている人はあまりいないと思います。

しかし、「ごみを出すために生活する」とはできません。そのごみを誰も処理しなければイヤなにおいが出て、気分が悪くなつたりと悪化したり… そこで、健康な生活をおくれるよひに、安全で効率的なごみ処理を行うために、下妻市、八千代町、旧石下町、旧千代川村の広域事業として3年間の工事期間を経て平成9年度、一般廃棄物ごみ処理施設クリーンポート・きぬが建てられました。



一般廃棄物ってなあに?

日常生活で出たごみや会社などの事業活動に伴つて出たごみ（産業廃棄物以外のもの）です。

また、クリーンポート・きぬに搬入できるのは下妻市・八千代町・常総市旧石下町から出たごみです。

受付をする場所だよ。
ごみを捨てる前と後に重さをはかると捨てた分の重さがわかるんだ。

燃えるごみを捨てる場所だよ。
とびりの奥は、約1週間分のごみをためておける場所になるよ。



焼却炉



粗大プラットホーム



焼却プラットホーム



受付



これまでのクリーンポート・きぬ

クリーンポート・きぬが建てられて25年が経ちます。来客された方には、「25年も経っている施設とは思えない」といった声を頂き、その度に嬉しくなります。そんなクリーンポート・きぬも見た目以上に老朽化しています。

一昔前までの考え方によると、焼却施設は、約15年で建替時期になつていきました。しかしその後、市町の財政状況や今あるものを長く使つにつた考え方から、延命化をする流れになりました。

そして、クリーンポート・きぬも延命化をする時期を迎え、平成29年度から令和元年度までの3年間で重要な機械の更新を行いました。更新をした機械は、全体で見ると1／3程度であり、補修する箇所はありますですが少しでも長く使える施設を目指して日々管理をしています。

